

自分たちでつくる、みんなの居場所

福社会館の近くにお庭のあるひらやの居場所ができたのを、ご存知ですか。「ひらや照らす」は故吉川照子さんが遺言で市に寄贈したご自宅を、昨年7月に多世代交流の場として開いた、市の「住民主体の居場所づくり事業」の第一号スペースです。運営は、30代～80代まで30名くらいの市民で構成される「ひらやの里」。メンバーが交代で当番をし、毎週3日開所し、百歳体操、認知症

予防ゲーム、クラフトづくりなどの企画を自主的に持ち寄り行っています。10畳他の茶の間には縁側から陽が差し、どこか懐かしく気持ちのよい空間。「畳の部屋では赤ちゃんがハイハイするし、初めて来た高齢者はにこやかになるんです。もっと皆さんにこの良さを知ってほしい」と代表の大井利雄さん。外ではお庭造りに興味があるボランティアさんが和気藹々と、お花を植えています。世代を問わず気軽に立ち寄り、多様で自由な関わり方ができる。お客さんではなく個々の住人として一緒に活動する気持ちが、この場所を形作っています。



写真上：「フレンチシェフ弦間さんの料理教室」で談笑する参加者の皆さん。  
写真下：生前吉川さんが愛したお庭。樹木はそのまま残されている。

ひらや照らす

場所：国立市富士見台 2-38-12  
時間：毎週木・金・土曜日の10:00～16:00  
祭日・年末年始は休み  
電話：090-6949-8984（代表大井）

会員 イベント情報

第32回 くにたち兼松講堂  
音楽の森コンサート  
『吉野直子の華麗なハーブの世界』

世界的ハーブ奏者・吉野直子さんの10年ぶりとなる兼松講堂公演。バロックから近・現代までの作曲家の、ソロと協奏曲の多彩なプログラムをお楽しみください。

ハーブ独奏：吉野直子  
管弦楽：兼松講堂  
シンフォニエッタ  
指揮：高井優希



日時 5月13日(日)  
14:00開演(開場13:15)  
会場 一橋大学兼松講堂(JR国立駅南口 徒歩7分)  
チケット代 前売券：S席 4,500円(指定) / A席3,500円(自由) / 学生券 1,500円(自由)  
チケットお申し込み 取扱店：「白十字」南口店 / 電話申し込み：042-522-3943(NPO おんがくの共同作業場)  
主催 ボランティアチーム如水コンサート企画(事務局：090-8495-4582)

第3回 ～つくる・あそぶ・つながる～  
こどもあそび市

今年もアマエル村が出現します。村で利用できる通貨「ルックル」をつかってはたらく、あそぶを体験してみよう!

日時 5月27日(日)10:00～15:00  
※ お弁当・水筒は持参してください  
会場 城山公園(雨天の場合は6月3日)  
主催 こどもあそび市実行委員会

あなたの「まち活」  
応援します!



くにたち  
プラムジャム通信  
Kunitachi  
PLUM JAM-NEWS

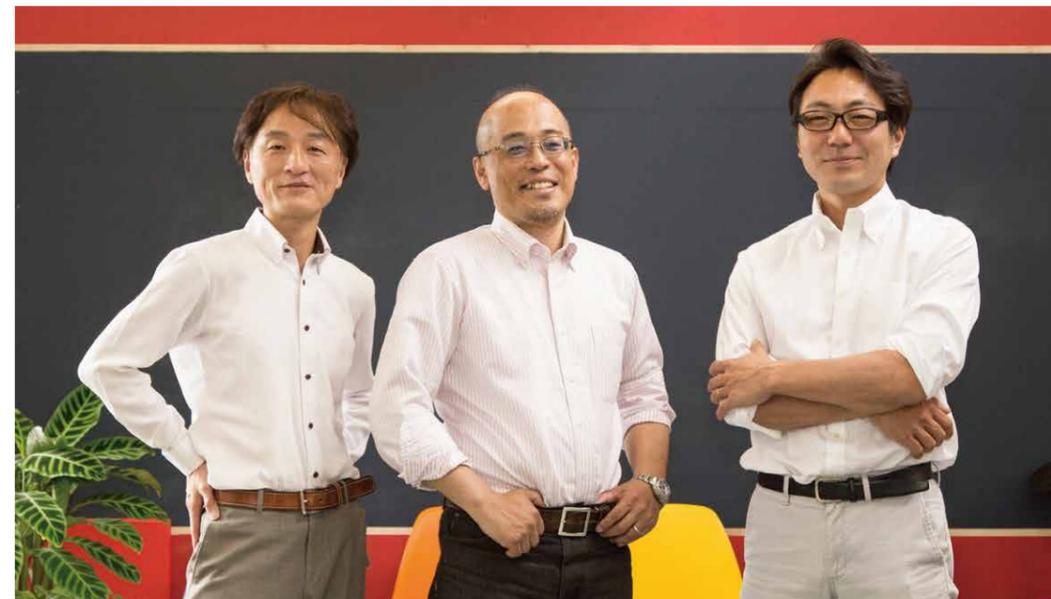
- ▶ P1-2 Cover story 株式会社グッドライフ多摩
- ▶ P2 ごぜん塾「ごぜん塾」春講座、開催中!
- ▶ P3 くにたち地域コラボ 2017年度研修事業/学習支援事業
- ▶ P4 ふじみなヒト×コト ひらや照らす
- ▶ P4 会員イベント情報

発行 ▶ くにたち地域コラボ

Cover story

経済が行き交うエリアに  
情報インフラで多摩の文化や

株式会社グッドライフ多摩



左から株式会社グッドライフ多摩の造田覚取締役、石原靖之代表取締役、高木誠取締役

グッドライフ多摩は多摩エリアでの「広域情報流通」と「広域宣伝」を目指し、2016年にスタート。長年広告制作を中心に仕事をしてきた造田覚さんが、出版社経験が豊富な石原靖之さんと西多摩の地域メディアを運営する高木誠さんと出会い、3人で立ち上げた。

多摩地域は、30市町村420万人もの人口がありながら、全域をカバーする大きなメディアがない。そのため、市町村単位だけでは情報が飛び交わない。そこで全域に情報が行き交い、広域宣伝ができる仕組みをつくれれば、人や経済が動き、もっと豊かで活気ある地域にできるのではと考えた。

まず取り組んだのが、広報情報や広域宣伝

ニーズの受け窓口となる「多摩メディアセンター」事業だ。各市にある27の地域メディアと連携し、ネットワークをつくることで中域、広域に広報ができるようにした。

その中で見えてきた課題は、特にイベント情報が広域に飛んでいないこと。例えば、週末どこかに遊びに行きたいとサイト情報を探しても、周辺の市までのものは表立って見えてこない。一方で、イベント主催者は告知を広く発信したいが、手段がなく集客に困っている。

実際は、それぞれの街に魅力的なワークショップはあるし、長野まで行かなくても、果物狩りが身近に楽しめる。奥多摩にはアウトドアのアクティビティも充実。情報が飛んでいれば、

2018年4月より事務局開室日が変更になります!  
《月・火・木・金 13:00～17:00》

事務局オープン日は週4日の午後ですが、ご利用は土日を含めて毎日可能です。  
またメールでのお問合せには随時対応しておりますので  
市民活動に関するご相談、登録のご案内など、お気軽におたずねください。



活動メンバー募集中!

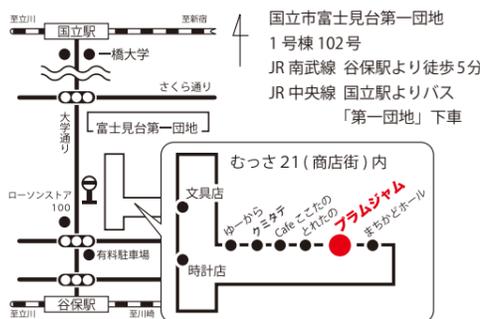
地域を拠点にあなたのやりたいこと、できることって?  
居場所づくりから、さまざまな市民活動のご紹介など  
ご相談、お問い合わせをお待ちしています。

2017年度の新規会員 (2017年11月～2018年3月入会)  
年会費：正会員2,500円 / 利用会員500円

利用会員  
SS-Book Binding



プラムジャムは、国立市の中間支援組織「くにたち地域コラボ」が運営および拠点とするコミュニティスペースです。会員登録すれば、打ち合せや会議、教室、仕事場としての利用が可能です。どうぞお気軽にお越しください。





1. 多摩地域のイベント告知&検索サイト「イマde×タマ」。2018年、イベント&観光・タウン情報サイトへリニューアル予定。2. 多摩観光推進協議会が発信するインバウンド向け観光動画ポータルサイト「AT-TAMA(Another Tokyo TAMA)」も運営。<https://at-tama.tokyo/>

もっと近隣で素敵な体験ができるはずだ。そこで、多摩地域のイベント告知・検索サイト「イマde×タマ」(イマデカケルタマ=イマタマ)を16年10月から実験的に開始することに。イベントを告知したい人は誰でも無料で掲載でき、参加するイベントを探す人は簡単に検索できる。一年半で、登録者数は1000人以上、告知掲載数が延べ2000程までになった。

「実際やってみたら面白くて、自分たちが一番驚きました。色んなイベント情報や写真があ

がってきて」と造田さん。さらに「今、外国人観光客が新宿までは1000万人も来ているけど、川越や富士山に行くと、多摩エリアは全部素通りされている。それは情報が飛んでないからであって、観光客に限らず住んでいる人たちの意識の中に、その白地図の部分埋めていくことが、僕らがやるべきことなんです。多摩地域の情報を表に出すことで、どんどんその地図に色が付いていく。そうすれば行きたくなくなるし、呼びたくなるでしょう?」

今春からは、イベント地域の飲食店や観光スポット情報なども拡充。記事コンテンツも加わり、イベントサイトからひとつのメディアに進化する。まだ知らないだけで魅力的な場所、文化、人が無数に存在していると感じる、サイト「イマタマ」。ぜひ活用して多摩地域での暮らしを豊かなものにしたい。

Cover story



株式会社グッドライフ多摩  
〒190-0021 東京都立川市羽衣町  
2-41-10 田辺ビル2F  
TEL: 042-508-5008  
URL: <http://tama-mediacycenter.jp/>

「ごぜん塾」春講座、開催中!

新しいときの春。プラムジャムの『ごぜん塾』で始めてみませんか。新講座、習字もスタート!

山根浩子 (i-ze)  
「もう一度、習字にチャレンジ!」

国立在住59年目。学校法人日本書道専門学校卒 毎日書道入選。デイサービス書道を多摩地区で展開し、自己研鑽を積み利用者さんと上達を楽しんでいます。得意とするのは「本人も気づいてないキラリと輝く魅力を引き出すこと」。(資格:目標達成ツール「ドリームマップ学校講師」「笑顔のコーチングファシリテーター」)

火 もう一度、習字にチャレンジ! NEW  
毎週火曜 10:00~11:30  
1回1,000円  
講師:山根浩子(i-ze)

水 ソロバン脳トレ体験  
毎月第1・3水曜 1回1,000円  
講師:緒方恵子(ソロバン教室講師)

PC、スマホ、タブレット  
お困りごと相談  
毎月第2・4水曜 \*無料  
講師:隈井裕之(国立せいさく所)

木 ハンドエステ体験  
4/26、5/10  
木曜 10:20~12:00  
15分/500円、特別エステ1,000円  
講師:藤井麻由美(ママエステアシスト協会)

金 クリスのPractical English  
初級クラス 9:30~10:30  
毎週金曜 月5,000円 \*4回分

プライベートクラス① 10:30~11:30  
毎週金曜 1回4,500円~  
\*レベルにより金額が異なります。

プライベートクラス② 11:30~12:30  
毎週金曜 1回4,500円~  
\*レベルにより金額が異なります。

講師:クリスティーナ・ロビン  
(カナダ人英会話講師)

土 キホンのデッサン  
4/7、4/21、4/28 土曜  
1回1,000円  
講師:山内唯志  
(まちかどデッサン会)

\*上記日程は変更になる場合があります事前にお問い合わせください。\*講師名は敬称略

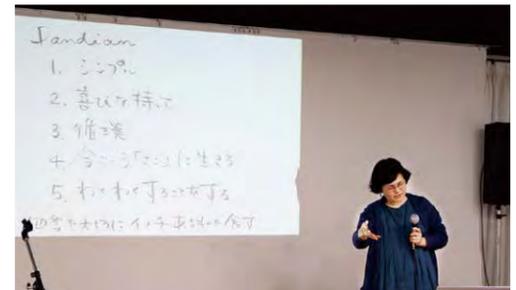
くにたち地域コラボ 2017年度研修事業

地域で活きる、想いとアイデア  
一歩踏み出すくにたち会議

“やりたいこと”を実現させる人たちの想いと紆余曲折。  
自分も地域で一歩を踏み出すヒントは?

事後レポート  
参加者数 21人

2月4日、国立市役所とくにたち地域コラボ共催の研修事業がKFまちかどホールで開催されました。第一部では、会社勤めをしながらシェア工房『Chika-ba[ちかば]』『クミタテ』などを運営する西川さん、谷保の果樹園の小屋を改装して週3日間のパン屋『パンディアン』を営む原田さんによる事例講演を、第二部では参加型ワークショップを行いました。



第一部 正反対な2人の事例講演

まずは、地域活動に関心はなかった西川さんが「街にモノ作りの場を増やしたい」という想いを行動するまでの紆余曲折を講演。次に、「自然と共存する」インディアン精神を持ちながらパン作りを続ける原田さんがその想いを語ってくれました。対照的な2人のストーリーから、国立らしい多様な地域活動が見えてきました。

第二部 仲間と一緒に考えるワークショップ

ファシリテーターに加藤健介さんを迎え、参加者が7~8人ずつ4班に分かれ、「地域でやりたいこと」「それを実現するには」というテーマで意見交換、最後に班ごとに発表を行いました。「専門的な技術や経験を地域で活かしたい」「空き家になった実家を活用したい」「多世代交流の場を持ちたい」といったさまざまな想いやアイデアを交換することで仲間意識が高まり、「一歩踏み出す」機運が生まれていました。その後の懇親会では引き続き活発なアイデア交換が行われました。

※『パンディアン』のパンの試食・販売もあり、好評でした。

くにたち地域コラボ学習支援事業

「わからないところ、一緒に勉強しよう!」  
助成金に採択されました!

1. 第5回「西武街づくり活動助成金」  
(「街づくり定期預金」with日本財団)…2018年2月~3月
2. 「子供の未来応援基金」第2回未来応援ネットワーク事業  
…2018年4月~2019年3月

おかげさまで今年は2つの助成金に採択され、「プラムジャムの学習支援」を継続できることになりました。「塾に行く余裕がない」、「宿題がわからない」など課題を抱える小中学生を対象に、大学生が勉強のお手伝いをしています。小中学生とも参加者を追加募集中!事務局までお問い合わせください。



【毎週月曜日】参加無料  
小学生:16:00~17:45 / 中学生:18:30~20:15

「子供の未来応援基金」未来応援ネットワーク採択事業  
<https://www.kodomohinkon.go.jp/>

夢を、貧困につぶさせない。  
子供の未来応援国民運動